

## 1. 各種委員会・部会報告

### ① 介護保険推進委員会

平成24年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページ、3月24日の総会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告するとともに、調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (6回)	6月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	11月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	11月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 13名 県庁1名 調査会社 1名
	12月2日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 10名 県庁2名 調査会社 1名
	1月31日	県福祉センター	<報告事項> 1. 厚生労働省との勉強会について <協議事項> 1. 平成26年度事業計画について 2. その他	県老協 6名
	3月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度事業計画について 2. その他	県老協 7名 県庁1名 調査会社 1名
要望書策定 会議	12月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. 要望書の策定 2. その他	県老協 5名 県庁1名 調査会社 1名
調査研究事業			介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査	

## ② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価 14 施設と再評価 2 施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
班長会議	4 月 17 日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サービス評価事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 班長の役割について</li> <li>・ タイムスケジュールについて</li> <li>・ 委員の心得について</li> </ul> </li> <li>2. 平成 25 年度のサービス評価事業のあり方 <ol style="list-style-type: none"> <li>①委員名簿・班構成</li> <li>②平成 25 年度サービス評価事業実施予定施設</li> <li>③今年度のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施施設説明会</li> <li>・ 再評価実施施設説明会</li> <li>・ 委員勉強会</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3. サービス評価希望項目について</li> <li>4. 『特別養護老人ホーム評価基準』パートⅢ改訂版について</li> <li>5. 平成 24 年度サービス評価事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よい事例</li> <li>・ 特徴的なサービス事例</li> </ul> </li> <li>6. その他</li> </ol>	5 名
再 評 価 実施施設 説 明 会	6 月 11 日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実施施設の紹介</li> <li>2. 概要説明</li> <li>3. サービス評価事業記入手順について</li> <li>4. 再評価事業のあり方について</li> <li>5. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス評価事業実施要綱</li> <li>・ サービス評価委員名簿</li> <li>・ 当日タイムスケジュール</li> </ul> </li> </ol> <p><b>【事前提出資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設データ</li> <li>・ 職員状況(常勤・非常勤、男女)</li> <li>・ 利用者の状況</li> <li>・ サービス評価希望項目</li> </ul> <p><b>【実施後提出資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス評価事業実施施設所感文</li> <li>・ サービス評価事業総括票</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 実施視察日程について</li> <li>7. 質疑応答</li> <li>8. その他</li> </ol>	2 施設 9 名

実施施設説明会	6月11日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成25年度サービス評価実施施設の紹介</li> <li>サービス評価事業概要説明</li> <li>サービス評価事業記入手順について</li> <li>事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス評価事業実施要綱</li> <li>サービス評価委員名簿</li> <li>当日タイムスケジュール</li> </ul> </li> </ol> <p>【事前提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設データ</li> <li>職員状況(常勤・非常勤、男女)</li> <li>利用者の状況</li> <li>サービス評価希望項目</li> </ul> <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス評価事業実施施設所感文</li> <li>サービス評価事業総括票</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>実施視察日程について</li> <li>質疑応答</li> <li>その他</li> </ol>	14施設 37名
サービス評価委員勉強会	8月12日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> <li>委員・事務局紹介</li> <li>サービス評価について 『サービス評価事業の意義と活用』 関西福祉科学大学 大学院 教授 津田耕一氏 『昨年度を振り返って』 Office KURIHARA 栗原紀代美氏</li> <li>実施日並びにタイムスケジュールについて</li> <li>事前資料(現状・課題)の確認方法</li> <li>報告書の作成について</li> <li>委員の心得について</li> <li>各職種別意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>各評価項目確認について統一すべきポイント</li> <li>実施視察において統一すべきポイント</li> </ul> </li> </ol>	20名
評価事業実施施設	9月～2月	各実施施設	<p>桑の実園、シスナブ御津、淡路ふくろうの郷、めぐみ苑、いぼがわ荘、あじさいホーム、けやきホール、カトレア三木、春夏秋冬、三田楽寿荘、甲寿園、清華苑、篠山すみれ園、園田苑</p> <p>〔再評価施設〕 まどか園、にしのみや苑 (サービス評価実施報告書参照)</p>	評価 14施設 再評価 2施設
総括会議	3月11日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>平成25年度サービス評価事業について <ol style="list-style-type: none"> <li>平成25年度サービス評価事業公表まとめ <ul style="list-style-type: none"> <li>特徴的なサービス事例</li> <li>実施施設「良い現状」事例</li> <li>実施施設全体の総評(班長)</li> </ul> </li> <li>再評価実施施設のまとめ</li> </ol> </li> <li>その他</li> </ol>	21名
発行物	「サービス評価事業報告書-平成25年度版-」 (部数) 冊子 750部 (配布先) 会員施設・関係団体			

### ③ 拘束なき介護にむけての検討委員会

「施設内高齢者虐待と身体拘束及び不適切なケア」をテーマに事業を展開した。

特に、拘束なき介護（拘束ゼロ）・虐待を未然に防ぐことを目指すために、施設における不適切なケアについて気づき、知り、共に考える機会として、各ブロックと合同で職員研修会を開催した。

また、高齢者虐待、拘束行為が起こりうる要因を考えるうえで、日々のケアや関わりを通して抱える介護スタッフ等のストレスに着目し、高齢者虐待や拘束行為、また不適切なケアの背景にある施設であれば介護スタッフ、在宅であれば家族等のストレスとそのストレスマネジメントをテーマに公開シンポジウムを開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
拘束なき介護 にむけての 検討委員会 (7回)	4月23日	県福祉センター	<報告事項> 1. 活動報告書について 2. 平成24年度事業報告について <協議事項> 1. 平成25年度事業スケジュールについて 2. 職員研修会について 3. その他	9名
	5月21日	県福祉センター	<報告事項> 1. 活動報告書について <協議事項> 1. 職員研修会について 2. シンポジウムについて 3. その他	9名
	6月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. シンポジウムについて 3. 委員勉強会	9名
	7月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. シンポジウムについて 3. その他	10名
	12月19日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. シンポジウムについて 3. 平成26年度事業計画について 4. 職員研修会グループワークまとめ 5. その他	10名
	1月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. シンポジウムについて 2. 「緊急やむを得ない場合の対応」アンケート調査について 3. 職員研修会グループワークまとめ 4. その他	9名
	2月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. シンポジウムについて 2. 「緊急やむを得ない場合の対応」アンケート調査について 3. 職員研修会グループワークまとめ 4. その他	10名

拘束なき介護にむけての職員研修会	<講演> 「本来の福祉施設のケアを考える ～高齢者虐待、不適切なケアの抽出から～ 拘束なき介護にむけての検討委員会 委員 出口博久 <グループワーク> 『自施設の拘束行為・不適切なケアを考えよう！』 <アンケート記入>			
	9月12日	阪神ブロック	あいな清和苑	105名
	11月28日	東播磨ブロック	小野市うるおい交流館エクラ	53名
	9月25日	姫路ブロック	姫路市自治福祉会館	25名
	10月17日	西播磨ブロック	赤とんぼ荘	40名
	10月24日	但馬ブロック	但馬長寿の郷	34名
	10月31日	丹波ブロック	丹波市柏原福祉センター	30名
	11月15日	淡路ブロック	津名ハイツ	52名
拘束なき介護にむけてのシンポジウム	3月12日	兵庫県農業会館	<基調講演> 「不適切なケア・虐待防止のためのストレスマネジメント」 認知症介護研究・研修仙台センター研究員 吉川悠貴氏 <事例報告> ①「在宅における高齢者虐待の現状、防止にむけての支援」 兵庫県社会福祉士会高齢者虐待対応委員会 委員長 伊東圭一氏 ②「老人福祉施設における高齢者虐待・不適切なケアの現状、これからの課題」 拘束なき介護にむけての検討委員会 委員 三宅喜子氏	230名

#### ④ 調査研究委員会

福祉・介護現場は、今、人材不足が叫ばれ、そして今後一層の不足が危惧されている。人材確保のために、各事業所では処遇改善や職員配置、キャリアアップ支援など様々な取り組みを行っているのにも拘わらず介護職員の確保は依然として厳しい状況である。これをふまえ、平成25年度は、福祉・介護現場スタッフが考える仕事のやりがい、人材確保への取り組み状況について調査を実施し、取りまとめ報告書を作成し公表した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究委員会 (5回)	8月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度事業計画について 2. 調査内容及びスケジュールについて 3. その他	6名
	8月26日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度調査事業について 2. その他	8名
	10月3日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度調査事業について 2. 調査票について 3. その他	8名

	1月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度調査事業について 2. 平成26年度事業計画について 3. その他	8名
	2月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度調査事業 報告について 2. 平成26年度調査事業について 3. その他	8名
調査結果	調査1 「学校・地域への介護の現場で働く魅力等の発信についての取り組み状況等について」 調査2 「介護現場の声！仕事のやりがい、悩み、そしてこれからの展望」 (種別) 報告書を本会ホームページ掲載 (公開先) 会員事業所、関係団体等			

## ⑤ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を3回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、86号は「本会設立50周年記念号」、87号は「介護の日イベント老人福祉施設就職フェアレポート」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	8月19日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成24年度 事業報告について 2. かけはし85号について <協議事項> 1. 平成25年度 事業計画について 2. かけはし86号について 3. かけはし87号について 4. その他	10名
	10月15日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし86号について 2. かけはし87号について 3. かけはし印刷部数・配布先について 4. その他	9名
	1月28日	県福祉センター	<報告事項> 1. かけはし86号について <協議事項> 1. かけはし87号について 2. 平成26年度事業計画について 3. かけはし88号、89号特集テーマについて 4. その他	6名
発行物	「かけはし」 85号・86号・87号 (種別) 機関紙：85号は1,400部、86、87号は2,000部 (時期) 7月・12月・2月 (配布先) 会員施設、関係団体			

## ⑥ ケアプランリーダー養成・派遣事業委員会

5月にテキスト「介護老人福祉施設 包括的自立支援プログラム」の改訂版を発行した。これを基に、会員施設へのケアプランの作成の理念並びに作成手順の浸透を目的に、各ブロックと連携してケアプラン研修会を開催した。

また、各ブロック研修会の円滑な取り組みを目的とする発展的なケアプランリーダー養成研修会を開催し、各ブロック研修会への『講師派遣事業』を必要に応じて実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン リーダー養成 ・派遣事業 委員会 (5回)	5月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会について 2. ケアプラン研修会用共通事例の作成について 3. テキスト改訂について 4. その他	9名
	6月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会について 2. 研修会用事例の検討について 3. テキスト改訂について	8名
	8月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 各ブロックケアプラン研修会について 2. 第2回ケアプランリーダー養成研修会について 3. その他	9名
	12月13日	県福祉センター	<協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会について 2. 各ブロックケアプラン研修会について 3. 平成26年度事業計画について 4. その他	7名
	3月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. 各ブロックケアプラン研修会について 2. 平成26年度事業計画について 3. 平成26年度研修会用共通事例の作成について 4. その他	8名

ケアプラン リーダー 養成研修会 (年2回)	7月25日 ～ 7月26日	チサンホテル 神戸	(1日目) 講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 共通事例概要説明 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 講義③『ケアプランの作成に於ける字句の 理解(配意)について』 特別養護老人ホームこぶし園 邊見豊氏 ブロック研修プログラムについて (2日目) 共通事例演習② 共通事例演習総括 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム (アセスメントツール)”」① 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム (アセスメントツール)”」② 特別養護老人ホームフロイデ滝野 佐治真喜子氏 共通事例演習(ICF概念)	27名
	9月26日	県福祉センター	自施設事例演習①・②	
ブロック ケアプラン 研修会	※詳細は、平成25年度ブロック助成事業報告書参照			
	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	阪 神	11月20日	シルバーコースト甲子園	31名
	東播磨	11月19日	小野市うるおい交流館エクラ	53名
	西播磨	11月9日	姫路商工会議所会館	25名
		11月21日	赤とんぼ荘	25名
	但 馬	2月27日	赤とんぼ荘	20名
		10月21日	但馬長寿の郷	19名
		12月5日	但馬長寿の郷	19名
	丹 波	3月6日	但馬長寿の郷	16名
淡 路	10月22日	柏原住民センター	16名	
11月25日	洲本市健康福祉館	24名		
委員派遣 事業	10月21日	但馬長寿の郷	【但馬ブロックケアプラン研修会】 講義『包括自立支援プログラムケアプラン作成の理念について』 講義『包括自立支援プログラム作成の特長と作成手順について』 特別養護老人ホームこぶし園 施設長 邊見豊氏	
	10月22日	柏原住民センター	【丹波ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	
	11月20日	シルバーコースト甲子園	【阪神ブロックケアプラン研修会】 『共通事例演習』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏	
	2月27日	赤とんぼ荘	【西播磨ブロック】 『ICF概念と“包括的自立支援プログラム(アセスメントツール)”』 特別養護老人ホームフロイデ滝野 佐治真喜子氏	
発行物	「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」 (種別) 1,000部 (配布先) 会員、関係団体等			

## ⑦ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容の研修を企画開催した。

本年度の施設長研修会は、記念式典として老人福祉法制定・本会設立50周年記念講演会を開催した。

また、11月11日「介護の日」に合わせ、福祉人材の確保を目的に、『現場からの発信！高齢者福祉・介護の仕事・職場を知ってもらおう！』をテーマに座談会を開催するほか、会場に兵庫県内の本会会員事業所がブースを設け、各施設の職員が事業所の状況や労働条件などを紹介、説明するとともに、介護スタッフの負担軽減や腰痛予防のために開発されている介護ロボットなども展示した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修委員会 (4回)	8月9日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度事業スケジュールについて 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 3. 介護の日について 4. 施設長研修会について 5. その他	7名
	9月27日	県福祉センター	<報告事項> 1. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について <協議事項> 1. 介護の日について 2. 施設長研修会について 3. 職員研修会について 4. その他	7名
	1月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 介護の日イベント 老人福祉施設就職フェアについて 2. 施設長研修会について <協議事項> 1. 職員研修会について 2. 平成26年度事業計画について 3. その他	8名
	3月13日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. 平成26年度事業計画について 3. その他	7名
介護支援専門員 実務研修受講 試験対策 模擬試験	9月16日	兵庫県私学会館	模擬試験 講師による模擬試験ポイント解説 笠松町地域包括支援センター センター長 荒木篤氏	総数 115名 (会員105名 非会員 10名)

<p>介護の日 イベント 老人福祉施設 就職フェア</p>	<p>11月16日</p>	<p>ニチイ学館 ポートアイランド センター</p>	<p>就職面談ブース 介護ロボット、介護機器展示コーナー 座談会 「現場からの発信！福祉・介護の現場を 知ってもらおう！ ～職員の採用状況、研修体系、人事制度など実例 報告をとおして～」 (コーディネーター) 兵庫県老人福祉事業協会研修委員会委員長 東口喜樹氏 (登壇者) 宝塚ちどり 施設長 濱田和則氏 白鳥園 施設長 森本重治氏 かるべの郷さざんか 施設長 藤森博氏</p>	<p>フェア 48名 座談会 45名</p>
<p>施設長 研修会</p>	<p>12月4日 ～5日</p>	<p>有馬 グランドホテル</p>	<p>【1日目(12月4日)】 【老人福祉法制定・兵庫県老人福祉事業協会設立 50周年記念講演会】 記念講演① 「老人福祉法制定50年 ―その推移と特徴―」 元日本女子大学教授 小笠原祐次氏 記念講演② 「地域包括ケア時代におけるこれからの 老人福祉事業所の地域貢献事業」 大阪府立大学 人間社会学部教授 関川芳孝氏 【2日目(12月5日)】 事例報告 テーマ「福祉人材確保・育成について 各事業所の事例報告から考える」 社会福祉法人明照会(特別養護老人ホームあそか苑) 理事長 川原至誓氏 社会福祉法人桑の実園福祉会 (特別養護老人ホーム桑の実園) 理事長 徳永憲威氏 社会福祉法人緑峯会 (特別養護老人ホームセントポーリア愛の郷) 理事長 北嶋勇志氏</p>	<p>103名</p>
<p>職員研修会</p>	<p>3月13日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p>「職場を支えるコミュニケーション ～あなたは組織の神経細胞～」 講師：日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺哲雄氏</p>	<p>62名</p>

## ⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケア出来る介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、会員施設の現状分析や県内市町による無年金入所者に対する日用品費等助成制度の状況調査を実施し、調査結果を基に養護老人ホームにおける無年金者への助成金の支給について予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (3回)	6月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成25年度事業計画について 2. 平成26年度予算要望について 3. その他	6名
	7月9日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成25年度事業計画について 2. 平成26年度予算要望について 3. その他	4名
	1月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 養護部会施設長研修会 2. 平成26年度事業計画について 3. その他	4名
第1回 職員研修会	10月4日	県福祉センター	講義 『高齢者の認知症を含む精神障害』 西播磨総合リハビリテーションセンター 認知症疾患医療センター長 柿木 達也氏	70名
第2回 職員研修会	11月26日	県福祉センター	講義 『本人の最善の利益と、よりよいサービス提供のための成年後見制度活用の実際』 吉田麻希社会福祉士事務所 吉田 麻希氏	64名
施設長 研修会	1月14日	県福祉センター	講義 『養護老人ホームの現状・課題と取り組みについて』 兵庫県健康福祉部高齢社会課高年施設係 係長 藤本俊典氏 講義 『地域包括ケアシステムにおける 養護老人ホームの位置づけ』 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 介護保険事業等経営委員会 養護老人ホーム部会長 阿比留志郎氏	26名

#### ⑨ 軽費・ケアハウス部会

「ケアハウスにおけるオプションサービス」をテーマに、各施設のオプションサービスの状況を把握するためのアンケート調査を実施し、情報提供した。

また、施設長研修会では「高齢者向け住宅の概要」と「今後の高齢者の住宅環境の展望」をテーマに、職員研修会では、「入居者の重度化、高齢化に対する取り組みとしてのクラブ活動」について各事業所の取り組み事例報告を実施した。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	5月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成24年度事業報告について <協議事項> 1. 平成25年度事業スケジュールについて 2. 各種研修会について 3. 平成26年度予算要望について 4. その他	4名
	7月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度予算要望について 2. 「平成25年度職員研修会・施設長研修会に向けての事業所実態調査」について 3. 職員研修会について 4. 施設長研修会について 5. その他	4名
	11月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. 平成25年度職員研修会・施設長研修会に向けての事業所実態調査」について 3. 施設長研修会について 4. 平成26年度事業計画について 5. その他	4名
職員 研修会	11月21日	県福祉センター	事例報告 「入居者の重度化・高齢化に対する取り組みとしてのクラブ活動」 ケアハウスエルフ芦屋 生活相談員 兔子尾建作氏 ケアハウスブルーさんすい 生活相談員 片山貴紀氏 ケアハウス栗生逢花苑 ケアワーカー 高見しげみ氏 講義 「精神的疾患、認知症の基礎知識と対応ケアについて」 精神保健福祉士 藤田修美氏	43名
施設長 研修会	2月7日	県福祉センター	講演 『高齢者向け住宅の概要と現状と課題を通して、 高齢者の望む住環境を考える』 社団法人コミュニティワーク協会 高齢者住宅情報センターセンター長 米沢なな子氏 部会報告① 「政省令化以降の運営規程、モデル契約書等について」 軽費・ケアハウス部会 役員 ケアハウスさざんかの郷 施設長 西澤正一 部会報告② 「軽費・ケアハウス部会調査報告 ケアハウスにおけるオプションサービスについて」 軽費・ケアハウス部会 部会長 やまじいこい苑 施設長 澤村安由里 情報交換	21名

## ⑩ デイ部会

「通所介護におけるサービス改善にむけた取り組み」をテーマに、特に利用者の自宅環境下での生活行為向上の支援についての共通理解を図るため管理者及び職員研修会を開催した。また、職員研修会で事例報告された2事業所に実際にOTが現場に入り、直接利用者へのアセスメント、通所介護計画作成へのアドバイ

スを行う巡回研修を実施した。

また、事業所のリーダー育成を目的に、リーダー育成研修会を年間3回連続受講方式で企画し開催した。  
あわせて、平成24年度介護報酬改定の影響調査を実施、分析を介護保険推進委員会と合同で実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (3回)	5月9日	姫路市民会館	〈報告事項〉 1. 施設長会報告について 2. 平成24年度事業報告について 〈協議事項〉 1. 平成25年度事業スケジュールについて 2. 各種研修会について 3. 会員事業所意向調査について 4. 平成26年度予算要望について 5. その他	4名
	7月12日	県福祉センター	〈報告事項〉 1. 第1回職員研修会について 2. リーダー育成研修会について 〈協議事項〉 1. 役員変更について 2. 管理者研修会について 3. 第2回職員研修会について 4. 平成26年度予算要望について 5. その他	5名
	12月20日	県福祉センター	〈報告事項〉 1. リーダー育成研修会について 2. 管理者研修会について 3. 平成24年度介護保険報酬改定の影響調査について 〈協議事項〉 1. 第2回職員研修会について 2. 第1回職員研修会巡回研修会について 3. 平成26年度事業計画について 4. その他	3名
職員 研修会 (2回)	7月12日	県福祉センター	講義「自宅環境下での生活行為向上支援調査報告」 国立社会保障・人口問題研究所 企画部第一室長 川越雅弘氏 事例報告 「自宅環境下での生活行為向上支援調査参画事業所」 (報告者) さざんかの郷デイサービスセンター 平野清典氏 播磨町デイサービスセンター 松原章哲氏 (アドバイザー) 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏 (進行) 国立社会保障・人口問題研究所 企画部第一室長 川越雅弘氏	53名

	2月5日	県福祉センター	講義・演習 「人が人を支援することを考える ～大切な視点は何なのか?!～」 兵庫県対人支援研究所 主宰 稲松真人氏	70名
巡回研修会 (各3回)	8月23日 8月30日 12月3日	播磨町 デイサービス センター	「利用者の生活行為向上支援にむけての実践研修」 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏	
	8月28日 8月29日 12月12日	さざんかの郷 デイサービス センター		
管理者 研修会	9月20日	県福祉センター	『自宅環境下での生活行為向上支援調査報告』 国立社会保障・人口問題研究所 企画第一室長 川越雅弘氏 『コーチング ～事業所のサービス改善の 切り口として～』 社会福祉法人嵐山寮 施設長 文科省認可財団法人生涯学習開発認定 プロフェッショナルコーチ 真辺一範氏	98名
リーダー 育成研修会	8月2日	県福祉センター	第1回「介護リーダーの仕事術 ～介護リーダーが知っておく基礎知識～」 メディックプランニング 代表 三好貴之氏	40名
	10月11日	県福祉センター	第2回「介護リーダーの取り組み実践から見えた 気づき、課題・・・その対応法」 株式会社メディックプランニング 代表 三好貴之氏	38名
	1月24日	県福祉センター	第3回「介護リーダーの取り組み実践を通して 見えてきた展望 次のステップに向けて」 株式会社メディックプランニング 代表 三好貴之氏	32名

## 2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時期	配布先	内容	部数
かけはし	7月・12月 2月	会員事業所 関係団体	かけはし 85号～87号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	85号 1,400部 86.87号 2,000部 87号号外 1,500部
サービス評価 事業報告書	年1回	会員事業所 関係団体	自己評価支援を行った14施設と再評価2施設の客観的な評価結果を報告書にまとめ、広く会員施設並びに関係団体、一般に配布した。	750部

「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」	年1回	会員事業所関係団体	平成20年7月に発行した「介護老人福祉施設包括的自立支援プログラム 施設サービス計画書作成のポイント」の改訂版を発行した。	1,000部
老人福祉法制定50周年記念兵庫県老人福祉事業協会のあゆみ	年1回	会員事業所関係団体	老人福祉法制定ならびに本会設立50周年を記念して記念誌を発行した。	1,500部
情報発信事業	随時	本会ホームページ	本会ホームページで会員施設に各種情報をタイムリーに提供するとともに、本会の事業内容や会員施設の情報等を広く県民に提供した。	随時

### 3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算対策事業 (要望書の提出)	9月26日	県庁	兵庫県に対し、老人福祉施設の積極的な整備の促進など平成26年度予算に向け要望を行った。	7名
	9月26日	県議会	兵庫県議会に対し、老人福祉施設の積極的な整備の促進など平成26年度予算に向け要望を行った。	7名
	6月27日	自由民主党県連	自由民主党県連に対し、老人福祉施設の積極的な整備の推進など、平成26年度予算に向け要望を行った。	2名
要望書に対する回答会	2月21日	県庁	平成26年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	8名
	3月18日	自由民主党県連	自由民主党県連より平成26年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	2名
介護報酬改定に伴う会員事業所の経営実態調査分析結果に基づく意見交換	12月18日	厚生労働省 関係国会議員	『平成24年度介護報酬改定に伴う会員事業所の経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働大臣 田村 憲久氏 厚生労働省老健局関係各課 自由民主党幹事長 石破 茂氏 自由民主党厚生労働部会長 丸川 珠代氏 衆議院議員 谷 公一氏 内閣総理大臣補佐官 衛藤 晟一氏 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	9名

#### 4. その他の事業

##### ① 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容
表彰	6月25日	神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル	10年勤続職員 113名 理事の退任：佐伯壽一氏、横山光昭氏 監事の退任：福井義三氏 退任施設長：小柳繁清氏、藤井揚子氏、出口博久氏

##### ② ブロック助成事業

各ブロックにおけるケアプラン等の研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。  
(平成25年度ブロック助成事業報告書参照)

##### ③ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。  
(平成25年度青年部会運営助成事業報告書参照)

##### ④ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
近畿老人福祉施設研究協議会《滋賀大会》への参加	7月18日 ～19日	大津プリンスホテル	【1日目】〔全体会〕 〈情勢報告〉 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 〈記念講演Ⅰ〉 『お笑い福祉士』 笑福亭 学光氏 〈記念講演Ⅱ〉 『人生の終い方』～自然死のすすめ～ 社会福祉法人同和園付属診療所 所長 中村 仁一氏	147名
全国老人福祉施設研究会議《沖縄会議》への参加	12月18日 ～19日	沖縄コンベンションセンター他	【1日目】〔全体会〕 〈基調報告〉 『その遺志を理解し、国民のための介護保険制度を・・・』 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 介護保険事業等経営委員長 梶田 和平氏 〈課題提起〉 『科学的介護の実現と高齢者施策の展望 認知症』 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 鴻江 圭子氏 〈講演Ⅰ〉 『平穏死のすすめ』 特別養護老人ホーム芦花ホーム・医師 石飛 幸三氏 【2日目】〔分科会〕	49名

<p>全国老人福祉施設大会《和歌山大会》への参加</p>	<p>10月29日～31日</p>	<p>和歌山ビッグホエール 他</p>	<p>【1日目】〔開会式、全体会〕          &lt;基調報告&gt;          『その遺志を理解し、国民のための社会保障制度を・・・』          公益社団法人 全国老人福祉施設協議会          介護保険事業等経営委員長 柗田 和乎氏          &lt;行政報告 &gt;          『地域包括ケアシステムの構築と介護保険制度の見直し』          厚生労働省 老健局長 原 勝則氏          &lt;記念講演&gt;          『2025年の規制改革とは』          作家・経済評論家 堺屋 太一氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p> <p>【3日目】〔全体会・閉会式〕          &lt;シンポジウム&gt;          『社会福祉法人の果たすべき使命』</p>	<p>48名</p>
<p>近畿老人福祉施設協議会施設長研修会への参加</p>	<p>2月20日～21日</p>	<p>神戸 ポートピアホテル</p>	<p>【1日目】          &lt;行政説明&gt;          『介護保険制度改正と福祉・介護人材確保施策』          厚生労働省社会・援護局福祉基盤課          福祉人材確保対策室長 関口 彰氏          &lt;事例報告&gt;          『福祉人材確保・育成にむけての取り組み』          公益社団法人全国老人福祉施設協議会 理事          介護人材対策委員長          社会福祉法人青森社会福祉振興団 専務理事          中山辰巳氏          &lt;講演Ⅰ&gt;          『福祉・介護現場での人材確保と育成対策・手法について』          株式会社リクルートキャリア          HELP!●MAN JAPAN 担当          門野友彦氏</p> <p>【2日目】          &lt;講演Ⅱ&gt;          『介護保険制度改正及び今後の老人福祉事業の展望について』          社会保障審議会介護保険部会長          山崎泰彦氏</p>	<p>99名</p>
<p>近畿老人福祉施設協議会施設長研修会実行委員会</p>	<p>9月5日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p>&lt;協議事項&gt;          1. 実行委員会組織について          2. 施設長研修会について          ・開催日時・場所について          ・旅行会社の業務委託について          ・近年の施設長研修会について          ・懇親会について          ・今後のスケジュールについて          ・研修プログラムについて          3. その他</p>	<p>9名</p>

	10月16日	市立総合福祉センター	〈協議事項〉 1. 施設長研修会について ・研修プログラムについて ・懇親会について ・予算について 2. その他	10名
	11月20日	県福祉センター	〈協議事項〉 1. 開催要項について 2. 懇親会について 3. 予算について 4. スタッフについて 5. その他	11名
	1月22日	県福祉センター	〈報告事項〉 1. 後援依頼について 2. 参加申し込み状況について 〈協議事項〉 1. 参加促進について 2. 懇親会について 3. スタッフについて 4. 今後のスケジュールについて 5. その他	11名

#### ⑤ 災害支援・義援金活動

フィリピン台風により被災した地域に対し、神戸新聞厚生事業団を通じて義援金を贈った。また、4月13日発生の地震等に関する災害に対して本会災害見舞金内規に基づき見舞金を贈った。

事業名	時期	事業内容
義援金活動	平成26年2月5日	平成25年11月発生のフィリピン台風被災地へ義援金を贈った。 平成25年フィリピン台風兵庫県義援金募集委員会あて 50,000円
災害見舞金		地震、火災により被害が生じた事業所に対し災害見舞金を贈った。4事業所：80,000円

#### 5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場所	事業内容	参加人数
第23回総会	6月25日	神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル	〈報告事項〉 平成24年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 〈議案事項〉 第1号議案平成24年度計算書類承認の件 第2号議案理事16名選任の件 第3号議案監事2名選任の件	出席会員数 249名 (内、委任状 出席138名)

第24回 総会	3月24日	県福祉センター	<p>&lt;決議事項&gt;</p> <p>第1号議案平成25年度事業計画の一部変更(案)</p> <p>第2号議案平成25年度第1次収支補正予算(案)</p> <p>第3号議案平成26年度事業計画(案)</p> <p>第4号議案平成26年度収支予算(案)</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>県との災害時における応援・協力に関する基本協定書締結について</p>	出席会員数 244名 (内、委任状出席184名)
第1回 理事会	6月5日	神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <p>1. 平成24年度事業報告承認の件</p> <p>2. 平成24年度計算書類承認の件</p> <p>3. 公益目的支出計画実施報告承認の件</p> <p>4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件</p> <p>5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件</p> <p>6. 入会申込事業者承認の件</p> <p>7. 総会の議題の承認の件</p> <p>8. 表彰・感謝対象者選考、決定の件</p> <p>9. その他</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>1. 平成25年度部会・委員会構成・役割分担</p> <p>2. 他団体の役割分担</p> <p>3. 退会事業所</p>	出席者 理事17名 監事1名
第2回 理事会	3月7日	神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル	<p>&lt;決議事項&gt;</p> <p>1. 平成25年度事業計画の一部変更(案)</p> <p>2. 平成25年度収支補正予算(案)</p> <p>3. 平成26年度事業計画(案)</p> <p>4. 平成26年度収支予算(案)</p> <p>5. 総会の開催(召集手続)について</p> <p>6. 新規入会事業所について</p> <p>7. その他</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>1. 人事に関する件</p> <p>2. 県との防災協定の締結</p> <p>3. 新規入会事業所</p> <p>4. 退会事業所</p>	出席者 理事14名 監事2名
第3回 理事会	3月24日	県福祉センター	<p>&lt;決議事項&gt;</p> <p>1. 事務局長の任免について(案)</p> <p>2. その他</p>	出席者 理事10名 監事1名
監事監査	5月18日	県福祉センター	<p>1. 平成24年度事業報告について</p> <p>2. 平成24年度決算について</p> <p>3. 公益目的支出計画実施報告書について</p>	2名
第1回 正副会長会議	4月9日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <p>1. 平成25年度部会・委員会構成・役割分担について</p> <p>2. 他団体の役割分担について</p> <p>3. 事業の進め方について</p> <p>4. 総会協賛企業について</p> <p>5. 災害見舞金について</p> <p>6. その他</p>	7名

第2回 正副会長会議	5月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成24年度事業報告 2. 平成24年度計算書類 3. 公益目的支出計画実施報告 4. 役員改選 5. 入会申込事業所 6. 運営委員会・理事会・総会の開催 7. 表彰・感謝 8. 介護保険推進委員会調査 9. 福祉・介護啓発事業（県委託事業の応募） （高齢者福祉人材フェア） 10. 平成26年度兵庫県の社会福祉政策への提言 （県社協経由分） 11. その他 <報告事項> 1. 兵庫県表彰（功労者・高齢者特別賞） 2. 4月13日淡路地震の被害状況 3. 平成25年度兵庫県からの受託事業	7名
第3回 正副会長会議	7月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成25年度部会・委員会構成・役割分担について 2. 平成25年他団体の役割分担について 3. 平成26年度県への予算要望 4. 拘束なき介護にむけての職員研修会開催 （ブロック開催） 5. 日程について 6. その他 <報告事項> 1. 平成25年度兵庫県からの受託事業	7名
第4回 正副会長会議	8月6日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度県への予算要望 2. 施設長研修会・50周年 3. その他	6名
第5回 正副会長会議	8月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度県への予算要望 2. 施設長研修会・50周年 3. その他	7名
第6回 正副会長会議	9月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度県への予算要望 2. 介護の日 3. 50周年 4. その他	7名
第7回 正副会長会議	11月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 新規入会事業所 2. 県受託事業 3. 施設長研修会（50周年記念事業） 4. その他	7名
第8回 正副会長会議	1月22日	県福祉センター	<協議事項> 1. 人事に関する件 2. 県との防災協定の締結 3. 介護保険推進委員会（かけはし号外の発行）	6名

			<ul style="list-style-type: none"> <li>4. 受託事業</li> <li>5. フィリピン台風被害義援金</li> <li>6. その他</li> </ul>	
第9回 正副会長会議	2月13日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 人事に関する件</li> <li>2. 平成25年度事業計画の一部変更(案)</li> <li>3. 平成25年度収支補正予算(案)</li> <li>4. 平成26年度事業計画(案)</li> <li>5. 平成26年度収支予算(案)</li> <li>6. 運営委員会・理事会・総会(案)の開催について</li> <li>7. 県受託事業</li> <li>8. 地震に係る災害見舞金の交付について</li> <li>9. その他</li> </ul>	7名
第1回 運営委員会	5月24日	兵庫県民会館	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成24年度事業報告承認の件</li> <li>2. 平成24年度計算書類承認の件</li> <li>3. 公益目的支出計画実施報告承認の件</li> <li>4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件</li> <li>5. 総会に提案する理事及び監事候補者の理事会推薦の件</li> <li>6. 入会申込事業所承認の件</li> <li>7. 理事会・総会の議題の承認の件</li> <li>8. 表彰・感謝対象者選考、決定の件</li> <li>9. 平成25年度部会・委員会構成・役割分担の承認の件</li> <li>10. その他</li> </ul> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 他団体の役割分担</li> <li>2. 退会事業所</li> <li>3. 平成25年度兵庫県からの受託事業</li> <li>4. 各部会・委員会報告・ブロック報告</li> </ul>	21名
第2回 運営委員会	7月23日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成25年度部会・委員会構成・役割分担について</li> <li>2. 平成25年他団体の役割分担について</li> <li>3. その他</li> </ul> <p>&lt;報告事項・依頼事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 拘束なき介護にむけての職員研修会(ブロック開催)</li> <li>2. 平成25年度兵庫県からの受託事業</li> <li>3. 日程について(近老協一泊研修会・介護の日・施設長研修会)</li> <li>4. 各部会・委員会報告・ブロック報告</li> </ul>	22名
第3回 運営委員会	2月24日	県福祉センター	<p>&lt;協議事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 平成25年度事業計画の一部変更(案)</li> <li>2. 平成25年度収支補正予算(案)</li> <li>3. 平成26年度事業計画(案)</li> <li>4. 平成26年度収支予算(案)</li> <li>5. 理事会・総会(案)の開催について</li> <li>6. 新規入会事業所について</li> <li>7. 県との防災協定の締結</li> </ul> <p>&lt;報告事項&gt;</p>	22名

			1. 人事に関する件 2. 新規入会事業所 3. 退会事業所 4. 各分会・委員会報告・ブロック報告 5. 介護保険推進委員会委員の交代 6. 県受託事業等について	
老人福祉法 制定50周年 記念誌作成 委員会 (3回)	9月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 記念誌校正原稿について 2. グラビアページについて 3. 表紙について 4. 印刷部数について	7名
	10月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 記念誌最終校正について 2. 印刷部数について 3. 記念講演について 4. その他	7名
	11月20日	県福祉センター	<協議事項> 1. 記念誌最終校正について 2. 記念式典・祝賀会について 3. その他	5名
老人福祉法 制定50周年 記念講演会	12月4日	有馬 グランドホテル	記念講演① 「老人福祉法制定50年 ―その推移と特徴―」 元日本女子大学教授 小笠原祐次氏 記念講演② 「地域包括ケア時代におけるこれからの 老人福祉事業所の地域貢献事業」 大阪府立大学 人間社会学部教授 関川芳孝氏	103名

## 6. 受託事業等

### ① LSA活動強化事業（受託事業）

LSAの活動を支援することにより、シルバーハウジング等に入居している高齢者の介護予防・生活支援に資するため、専門相談会及び研修・交流会を開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
委員会	4月16日	県福祉センター	<b>【協議事項】</b> 1. 平成25年度事業スケジュールについて 2. LSA専門相談会について 3. LSA研修会について 4. 平成26年度予算要望について 5. LSA連絡会より	6名

### 専門相談会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
専門相談会 (4回)	9月14日	県福祉センター	「こころを元気に ～ほんわかストレスケア～」 心理スペース「ぼれぼれ」 稲松由佳氏	28名 (LSA17名)

	10月26日	県福祉センター	「ワールドカフェ」 ～L S A業務のこれまでとこれから～ L S A連絡会 代表 南芦屋浜団地 L S A 増原 統氏	20名 (LSA17名)
	12月7日	県福祉センター	「アルコール依存症の基礎知識とその対応」 精神保健福祉士 藤田修美氏	31名 (LSA18名)
	1月25日	兵庫県営 金楽寺鉄筋住宅 集会所	兵庫県営金楽寺鉄筋住宅 見学 「高齢者に関わる上で必要な医療知識④」 ～感染症について～ 訪問看護ステーション せんす 代表取締役 小村一左美氏	27名 (LSA17名)

## 研修会・交流会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修会 (2回)	7月29日	県福祉センター	〈報告〉 「ライフサポートアドバイザーの取り組みから 感じたこと支援者の必要性と可能性」 宮城県サポートセンター支援事業所 スタッフ 菅野久美氏 斉藤めぐみ氏  〈座談会〉 「東日本大震災から2年が経過して ～被災者支援の経過、現状、これからの展望～」 (コーディネーター) 神戸学院大学総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 教授 藤井博志氏 (登壇者)  宮城県サポートセンター支援事業所 アドバイザー 浜上章氏 宮城県サポートセンター支援事業所 スタッフ 菅野久美氏 斉藤めぐみ氏 阪神共同福祉会 理事長 中村大蔵氏	72名 (LSA29名)
	3月3日	県福祉センター	講義・演習 「対人援助職の燃え尽きを防ぐ ～仲間で支え合い、育て合う～」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏	32名 (LSA24名)

## ② 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業（補助事業）

福祉人材確保対策事業の一環として、老人福祉施設・事業所の福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するための県の助成制度（補助）を利用して下記研修会を実施した。

[以下再掲]

### ケアプランリーダー養成研修会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン リーダー 養成研修会 (年2回)	7月25日 ～ 7月26日	チサンホテル 神戸	(1日目) 講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏	27名

		講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 共通事例概要説明 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 講義③『ケアプランの作成に於ける字句の 理解（配意）について』 特別養護老人ホームこぶし園 邊見豊氏 ブロック研修プログラムについて （2日目） 共通事例演習② 共通事例演習総括 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム （アセスメントツール）”」① 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム （アセスメントツール）”」② 特別養護老人ホームフロイデ滝野 佐治真喜子氏 共通事例演習（ICF 概念）	
	9月26日	県福祉センター	自施設事例演習①・②

### ③ 潜在有資格者活用事業・介護職員雇用促進事業（受託事業）

#### 支援員の配置

本会に支援員を配置し、県が実施する次の2事業について、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供等の業務を行った。

#### 介護職員雇用促進事業

介護福祉事業者が失業者を有期雇用契約労働者として新たに雇用し、介護施設等で介護業務に従事させるとともに、介護資格（介護職員初任者研修課程）取得のための養成講座を受講させることにより、介護現場の雇用の拡大と介護人材の育成・確保を図る。

#### 潜在有資格者活用事業

介護福祉施設等において、訪問介護員養成研修2級課程等の資格を有する失業者を有期雇用契約労働者として新たに雇用し、介護福祉施設等で介護業務に従事させるとともに、キャリアアップのための実務研修等を実施し、介護職員として正規雇用につなげる。

介護雇用職員雇用促進事業	平成24年度より継続事業	1事業所（1名）
	平成25年度新規事業	11事業所（11名）
潜在有資格者活用事業	平成24年度より継続事業	1事業所（1名）
	平成25年度新規事業	8事業所（8名）

### ④ 福祉・介護啓発事業（受託事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、福祉人材の確保を目的に、『現場からの発信！高齢者福祉・介護の仕事・職場を知ってもらおう！』をテーマに座談会を開催するほか、会場に兵庫県内の本会会員事業所がブースを設け、各施設の職員が事業所の状況や労働条件などを紹介、説明するとともに、介護スタッフの負担軽減や腰痛予防のために開発されている介護ロボットなども展示した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日 イベント 老人福祉施設 就職フェア	11月16日	ニチイ学館 ポートアイラン ドセンター	就職面談ブース 介護ロボット、介護機器展示コーナー 座談会 「現場からの発信！福祉・介護の現場を 知ってもらおう！ ～職員の採用状況、研修体系、人事制度など実例 報告をとおして～」 (コーディネーター) 兵庫県老人福祉事業協会研修委員会委員長 東口喜樹氏 (登壇者) 宝塚ちどり 施設長 濱田和則氏 白鳥園 施設長 森本重治氏 かるべの郷さざんか 施設長 藤森博氏	フェア 48名 座談会 45名

### ⑤ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

事業説明会	平成25年8月7日 県福祉センター 49名
介護技術講習会の開催（再委託）	74事業所 141回 3,203人

### ⑥ 認知症予防教室の開催（受託事業）

今後認知症高齢者の増加が見込まれていることから、県では認知症予防キャンペーンを展開している。その一環として、本会会員事業所で、利用者家族・地域住民等県民を対象として、認知症予防、早期発見、早期受診につなげる為予防教室を開催した。

事業説明会	平成25年8月7日 県福祉センター 49名
認知症予防教室の開催（再委託）	46事業所 46回 1,157人

### ⑦ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホームでの就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修の受講）を支援するとともに、資格取得した高齢者等の短時間雇用を行う介護保険施設を支援する事業を実施した。

#### コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、事業（就労）希望者と施設とのマッチング、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	9事業所 111人
短時間雇用支援	8事業所 18人